



**クルマ社会
あなたは
どうお考えですか**

調査期間 令和 2 年 9 月～11 月

ま え が き

近年、自動車を取り巻く環境は、100年に1度の転換期と呼ばれ、CASEやMaaSなどの新たなモビリティサービスの推進により、自動車は「所有」から「共有・利用」する時代へと進み、消費者の行動が多様化しつつあります。

また、政府が2050年に向けて「脱炭素社会」を掲げる中、長野県においても、地球温暖化対策、再生可能エネルギーの普及拡大の推進を目指し、2019年12月に、「2050年ゼロカーボン」宣言を行いました。これら一連の動向は、私たち自動車販売業界にとりまして大きなテーマ(課題)であると考えております。

このような環境の中、私たち長野県自動車販売店協会は、県下自動車販売店31社で構成し、自動車販売を通じて地域社会への貢献を目指し、交通安全活動や環境保全活動にも積極的に取り組んでいるところです。その諸活動を、効果的に進める上での“より良い方向付け”を行うことを目的とした、県内自動車所有者1,000人を対象とする「自動車の購入・整備並びに交通安全・環境問題等に関するアンケート調査」を実施いたしました。本年で29回目の調査となりますが、お寄せいただいた貴重なご意見・ご要望をお役立ていただけるよう資料として纏めましたので、ご参考となれば幸甚と存じます。

なお、アンケートにつきましては自動車販売店にご来店されたユーザーの皆様にご協力いただく方法で、調査を実施致しました。

終わりに、貴重なご意見をお寄せいただくにあたり、ご協力いただきました方々に対し、心から御礼を申し上げます。

令和3年2月

一般社団法人長野県自動車販売店協会
理事長 宇都宮進一

目 次

Q1	あなたの年齢・性別についてお尋ねします。	1ページ
Q2	あなたの職業をお聞かせください。	1ページ
Q3	あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選びますか。	2ページ
Q4	あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録（新車登録）から何年使用していますか。	3ページ
Q5	あなたは、車を購入する際、自動車に関する情報をどこから入手しますか。	4ページ
Q6	車の購入方法についてお伺いします。 1) あなたが、現在所有している車の購入方法はどれですか。	5ページ
	2) 今後車を購入する際、どのような方法で購入したいですか。	5ページ
Q7	車の購入予算と買い替え時期についてお伺いします。 1) あなたが、車を購入する際の予算はおいくらですか。	6ページ
	2) あなたが、車を買い替える時期はいつですか。	6ページ
Q8	定期点検についてお伺いします。 1) あなたは、日頃使用されている自家用車を定期的に点検していますか。	7ページ
	2) あなたは、点検や修理を何処に依頼されますか。	7ページ
Q9	「次世代自動車」についてお伺いします。 1) あなたは、現在どのような車を所有していますか。	8ページ
	2) あなたは、今後車を新しく購入または買い替える場合、どのような車を検討しますか。	8ページ
Q10	交通安全についてお伺いします。 1) あなた自身（75歳以上の方）またはあなたの身近な75歳以上の方は運転免許証の自主返納についてどのように対応されましたか。	9ページ
	2) 前問で「特に返納は考えていない」と回答した方にお聞きします。 その理由をお選びください。	9ページ
	3) どのような対策をすれば高齢運転者の事故が減少すると思いますか。	10ページ
Q11	車の防犯対策について、あなたは日頃、どのような事を行っておりますか。	11ページ
Q12	エコドライブ10項目の内、あなたが日頃、特に心掛けていることを3つまでお選びください。	12ページ
	【ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・ご要望】	13ページ

【登場キャラクターの紹介】

ミドリちゃん



分析・検証は
私に任せてね！

私が年別対比と傾向
を調べてみよう！



くるま博士

資料をご覧いただく上での注意点

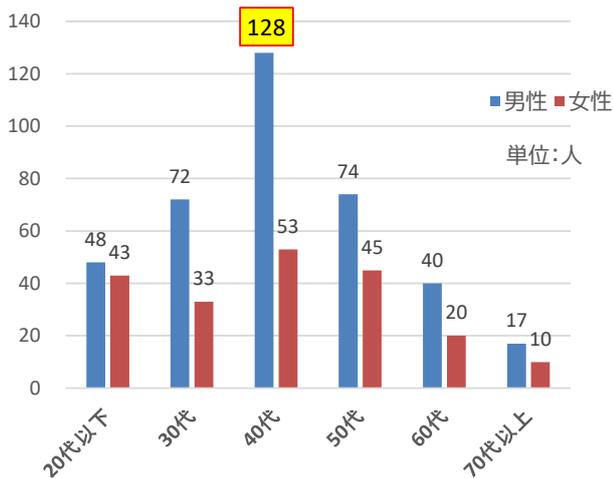
- ・各設問表中の黄色網掛け部分は、「年代中」及び「合計」の中で最も割合の高い箇所を示しています。
- ・設問により無回答があるため、全回答者数より少ない場合があります。
- ・構成比率は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。



Q1 : あなたの年齢・性別についてお尋ねします。

回答項目	年代	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
		回答数	%	回答数	%										
男性		48	52.7%	72	68.6%	128	70.7%	74	62.2%	40	66.7%	17	63.0%	379	65.0%
女性		43	47.3%	33	31.4%	53	29.3%	45	37.8%	20	33.3%	10	37.0%	204	35.0%
合計		91		105		181		119		60		27		583	
参考:構成比		15.6%		18.0%		31.0%		20.4%		10.3%		4.6%			

参考:年別対比(過去3年間)



回答者	年度	2018年度		2019年度		2020年度	
		人員	%	人員	%	人員	%
男性		179	57.6%	265	65.3%	379	65.0%
女性		132	42.4%	141	34.7%	204	35.0%
合計		311		406		583	

分析・検証

① 全体では…

過去3年間では回答率が一番良く、ユーザー1,000人に対し、**583人**の方から回答をいただきました。

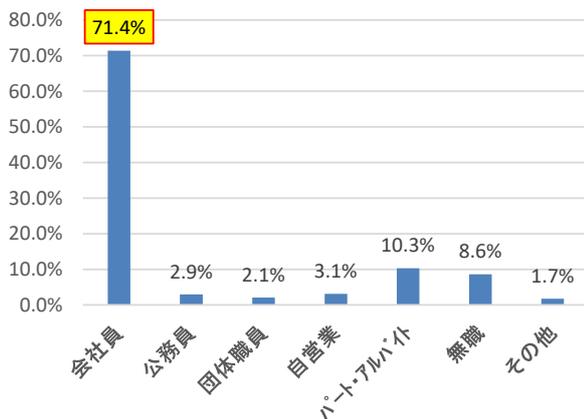
② 年代別構成比では…

40代の方からの回答が**31.0%**と最も高く、全ての年代で、男性の方に多く回答をいただきました。



Q2 : あなたの職業をお聞かせください。

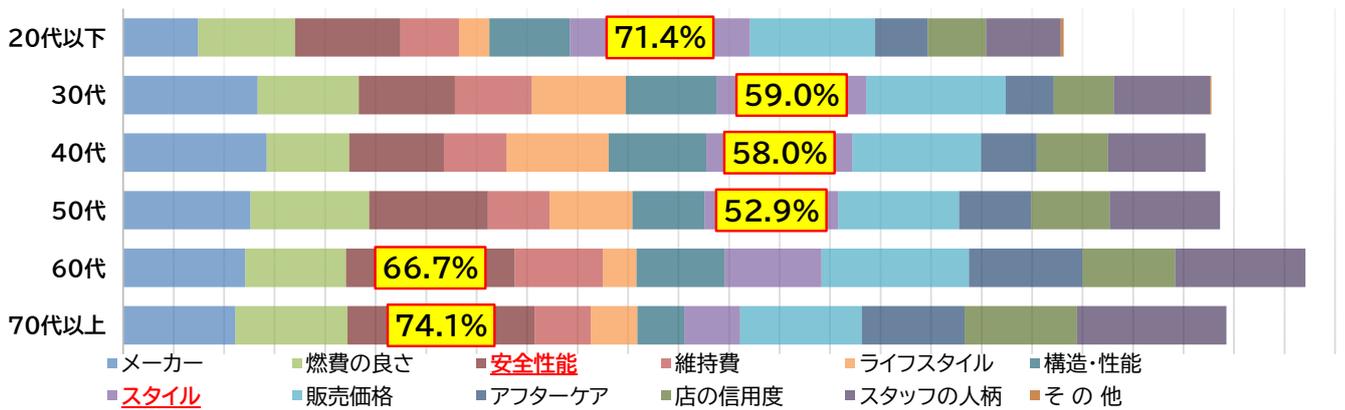
回答項目	年代	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
会社員		80	87.9%	93	88.6%	143	79.0%	80	67.2%	20	33.3%	0	0.0%	416	71.4%
公務員		2	2.2%	4	3.8%	2	1.1%	9	7.6%	0	0.0%	0	0.0%	17	2.9%
団体職員		1	1.1%	4	3.8%	3	1.7%	2	1.7%	2	3.3%	0	0.0%	12	2.1%
自営業		0	0.0%	0	0.0%	5	2.8%	3	2.5%	7	11.7%	3	11.1%	18	3.1%
パート・アルバイト		4	4.4%	3	2.9%	23	12.7%	19	16.0%	11	18.3%	0	0.0%	60	10.3%
無職(主婦・年金生活者等)		1	1.1%	1	1.0%	4	2.2%	4	3.4%	18	30.0%	22	81.5%	50	8.6%
その他		3	3.3%	0	0.0%	1	0.6%	2	1.7%	2	3.3%	2	7.4%	10	1.7%
※年代別回答者数		91		105		181		119		60		27		583	



たくさんの方からご回答いただき、誠にありがとうございました。

Q3 : あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選びますか。
次の中からお選びください。(複数回答可)

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
メーカー	27	29.7%	56	53.3%	103	56.9%	60	50.4%	29	48.3%	12	44.4%	287	49.2%
燃費の良さ	35	38.5%	42	40.0%	59	32.6%	56	47.1%	24	40.0%	12	44.4%	228	39.1%
安全性能	38	41.8%	40	38.1%	68	37.6%	56	47.1%	40	66.7%	20	74.1%	262	44.9%
維持費	21	23.1%	32	30.5%	45	24.9%	29	24.4%	21	35.0%	6	22.2%	154	26.4%
家族のライフスタイル	11	12.1%	39	37.1%	73	40.3%	39	32.8%	8	13.3%	5	18.5%	175	30.0%
自動車の構造や性能	29	31.9%	38	36.2%	70	38.7%	34	28.6%	21	35.0%	5	18.5%	197	33.8%
スタイル(内外装含む)	65	71.4%	62	59.0%	105	58.0%	63	52.9%	23	38.3%	6	22.2%	324	55.6%
販売価格	45	49.5%	58	55.2%	92	50.8%	57	47.9%	35	58.3%	13	48.1%	300	51.5%
アフターケアの良し悪し	19	20.9%	20	19.0%	40	22.1%	34	28.6%	27	45.0%	11	40.7%	151	25.9%
販売店の信用度	21	23.1%	25	23.8%	51	28.2%	37	31.1%	22	36.7%	12	44.4%	168	28.8%
営業スタッフの人柄	27	29.7%	40	38.1%	70	38.7%	52	43.7%	31	51.7%	16	59.3%	236	40.5%
その他	1	1.1%	2	1.9%	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.9%
※年代別回答者数	91		105		181		119		60		27		583	



分析・検証

① 全体では…

「スタイル(内外装含む)」が55.6%でトップ！
次いで、「販売価格」「メーカー」に関心が高いことが分かりました。

② 年代別では…

20代以下～50代では、「スタイル(内外装含む)」が最も多く、60代、70代以上では、「安全性能」に関心が高いことが分かりました。

年代ごとに、自動車への関心部分や選ぶポイントに違いがあるのが分かりますね。



過去3年間の年別対比をしてみると…

「スタイル」は昨年も回答率が一番多い項目で、その他、「販売価格」「メーカー」「安全機能」が毎年多くの方に選ばれる傾向にあり、車を購入する時のポイントになっているようです。

参考: 年別対比(過去3年間)

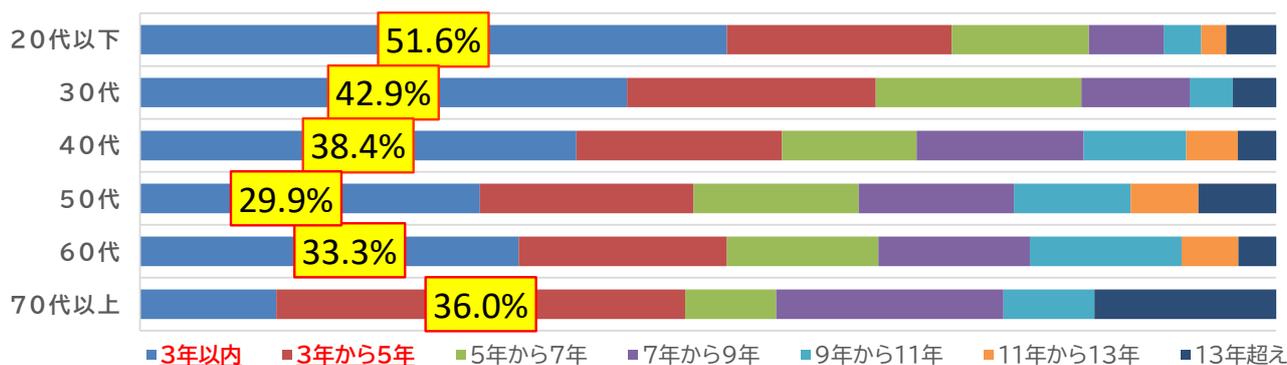
回答項目	2018年度		2019年度		2020年度	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
メーカー	150	48.2%	207	51.0%	287	49.2%
燃費の良さ	148	47.6%	178	43.8%	228	39.1%
安全性能	135	43.4%	167	41.1%	262	44.9%
維持費	88	28.3%	108	26.6%	154	26.4%
家族のライフスタイル	130	41.8%	111	27.3%	175	30.0%
自動車の構造や性能	106	34.1%	144	35.5%	197	33.8%
スタイル(内外装含む)	155	49.8%	209	51.5%	324	55.6%
販売価格	166	53.4%	188	46.3%	300	51.5%
アフターケアの良し悪し	88	28.3%	108	26.6%	151	25.9%
販売店の信用度	85	27.3%	122	30.0%	168	28.8%
スタッフの人柄	105	33.8%	163	40.1%	236	40.5%
その他	8	2.6%	9	2.2%	5	0.9%
合計	311		406		583	



Q4 : あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録(新車登録)から何年使用していますか。次の中から1つお選びください。

未回答者数:40代…4名 50代…2名 70代…2名 計8名

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
3年以内	47	51.6%	45	42.9%	68	38.4%	35	29.9%	20	33.3%	3	12.0%	218	37.9%
3年を超え5年以内	18	19.8%	23	21.9%	32	18.1%	22	18.8%	11	18.3%	9	36.0%	115	20.0%
5年を超え7年以内	11	12.1%	19	18.1%	21	11.9%	17	14.5%	8	13.3%	2	8.0%	78	13.6%
7年を超え9年以内	6	6.6%	10	9.5%	26	14.7%	16	13.7%	8	13.3%	5	20.0%	71	12.3%
9年を超え11年以内	3	3.3%	4	3.8%	16	9.0%	12	10.3%	8	13.3%	2	8.0%	45	7.8%
11年を超え13年以内	2	2.2%	0	0.0%	8	4.5%	7	6.0%	3	5.0%	0	0.0%	20	3.5%
13年を超える	4	4.4%	4	3.8%	6	3.4%	8	6.8%	2	3.3%	4	16.0%	28	4.9%
合計	91		105		177		117		60		25		575	



分析・検証

- 全体では…
「3年以内」が**37.9%**でトップ。
「3年を超え5年以内」と合わせると、合計**57.9%**の回答率となりました。
- 年代別では…
20代以下～60代で「3年以内」と答えた方が最も多く、特に20代以下では、5割以上の方が「3年以内」の車に乗られているようです。
どの世代も新しい車に乗られている方が多いことがわかりました。



参考:年別対比(過去3年間)

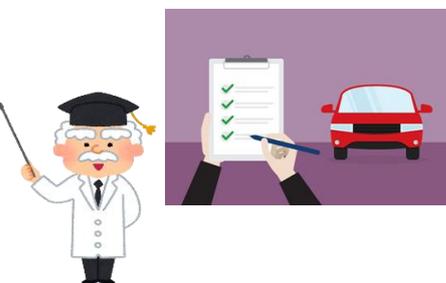
回答項目	2018年度		2019年度		2020年度	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
3年以内	103	33.1%	165	40.6%	218	37.4%
3年から5年	50	16.1%	77	19.0%	115	19.7%
5年から7年	51	16.4%	55	13.5%	78	13.4%
7年から9年	30	9.6%	35	8.6%	71	12.2%
9年から11年	33	10.6%	35	8.6%	45	7.7%
11年から13年	23	7.4%	19	4.7%	20	3.4%
13年を超える	20	6.4%	18	4.4%	28	4.8%
合計	311		406		583	

1位 2位 3位

過去3年間の年別対比を見てみると…

「3年以内」の割合は
2018年度→**33.1%** / 2019年度→**40.6%** / 2020年度→**37.4%**
となっており、毎年一番多い結果となっています。
新車を利用している割合が高い傾向にあるようです。

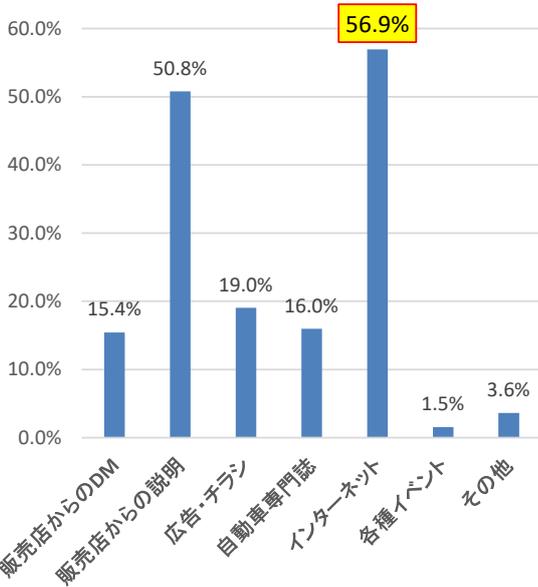
反対に、**11年以上**(「11年から13年」、「13年を超える」回答率の合算)長く乗り続けているユーザーは、2020年度は**8.2%**(合算値)となり、過去と比較して減少傾向にあるのがわかりますね。



Q5 : あなたは、車を購入する際、自動車に関する情報をどこから入手しますか。
(複数回答可)

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
自動車販売店からのDMで入手する	6	6.6%	13	12.4%	33	18.2%	18	15.1%	14	23.3%	6	22.2%	90	15.4%
自動車販売店から説明を聞いて入手する	40	44.0%	49	46.7%	87	48.1%	65	54.6%	38	63.3%	17	63.0%	296	50.8%
新聞広告・チラシから入手する	16	17.6%	14	13.3%	35	19.3%	33	27.7%	8	13.3%	5	18.5%	111	19.0%
自動車専門誌から入手する	13	14.3%	15	14.3%	32	17.7%	27	22.7%	6	10.0%	0	0.0%	93	16.0%
インターネット(WEB)を利用して入手する	68	74.7%	68	64.8%	109	60.2%	62	52.1%	22	36.7%	3	11.1%	332	56.9%
各種イベントに参加し入手する	2	2.2%	2	1.9%	2	1.1%	2	1.7%	1	1.7%	0	0.0%	9	1.5%
その他	5	5.5%	3	2.9%	7	3.9%	4	3.4%	2	3.3%	0	0.0%	21	3.6%
※年代別回答者数	91		105		181		119		60		27		583	

分析・検証



① 全体では…
「インターネット」が一番多い**56.9%**、
次いで、「自動車販売店」で**50.8%**という結果でした。

② 年代別では…
20代以下～40代では、「インターネット」から情報を
入手することが圧倒的に多く、

50代以上は、「自動車販売店」からの説明で、情報を
得る方が多いようですね。



過去3年間の年別対比をしてみると…

傾向は、「販売店からの説明」と「インターネット」で大半を
占めており、毎年同じ結果となっています。「広告・チラシ」
「自動車専門誌」といった紙媒体から、今後も益々「イン
ターネット」へシフトし、いつでも・どこでも・簡単に情報を
得る傾向が強まると予想されます。



参考:年別対比(過去3年間)

回答項目	2018年度		2019年度		2020年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
販売店からのDM	62	19.9%	71	17.5%	90	15.4%
販売店からの説明	179	57.6%	227	55.9%	296	50.8%
広告・チラシ	60	19.3%	82	20.2%	111	19.0%
自動車専門誌	36	11.6%	52	12.8%	93	16.0%
インターネット	138	44.4%	202	49.8%	332	56.9%
各種イベント	9	2.9%	9	2.2%	9	1.5%
その他	19	6.1%	20	4.9%	21	3.6%
合計	311		406		583	

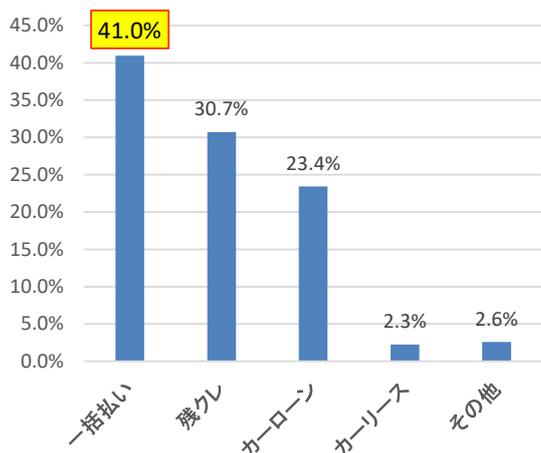
1位 2位 3位

Q6：車の購入方法についてお伺いします。(2020年度新設問)

1) あなたが現在所有している車の購入方法はどれですか。
次の中から1つだけお選びください。

未回答者数:30代…2名 40代…1名 50代…2名 70代…2名 計7名

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
一括払い	21	23.1%	28	27.2%	67	37.2%	59	50.4%	40	66.7%	21	84.0%	236	41.0%
残価設定型クレジットローン(残クレ)	35	38.5%	44	42.7%	60	33.3%	28	23.9%	10	16.7%	0	0.0%	177	30.7%
金融機関等のカーローン	30	33.0%	25	24.3%	42	23.3%	25	21.4%	9	15.0%	4	16.0%	135	23.4%
カーリース	1	1.1%	3	2.9%	7	3.9%	1	0.9%	1	1.7%	0	0.0%	13	2.3%
その他	4	4.4%	3	2.9%	4	2.2%	4	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	15	2.6%
合計	91		103		180		117		60		25		576	



分析・検証

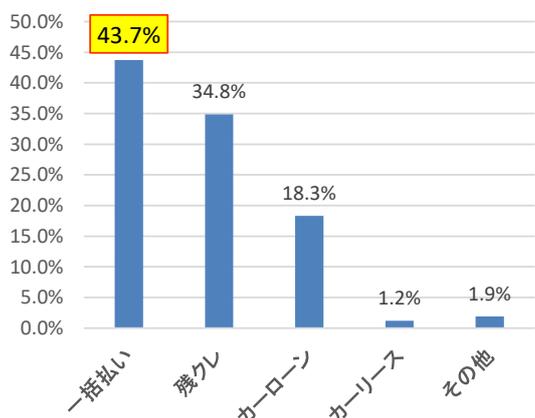
現在、車の購入方法は多様化しています。
ユーザーの皆さんが車をどのように購入されたのかお伺いしました。

- ① 全体では…
「一括払い」が41.0%でトップ、次いで、「残価設定型クレジットローン(残クレ)」が30.7%となりました。
- ② 年代別では…
40代以上は「一括払い」がそれぞれ一番多かったのに対し、
20代以下～30代では「残価設定型クレジットローン(残クレ)」での購入が一番多い結果となりました。

2) 今後車を購入する際、どのような方法で購入したいですか。
次の中から1つだけお選びください。

未回答者数:30代…2名 40代…2名 50代…2名 70代…3名 計9名

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
一括払い	32	35.2%	33	32.0%	68	38.0%	59	50.4%	40	66.7%	19	79.2%	251	43.7%
残価設定型クレジットローン(残クレ)	33	36.3%	44	42.7%	74	41.3%	34	29.1%	13	21.7%	2	8.3%	200	34.8%
金融機関等のカーローン	22	24.2%	25	24.3%	33	18.4%	18	15.4%	5	8.3%	2	8.3%	105	18.3%
カーリース	2	2.2%	0	0.0%	2	1.1%	2	1.7%	1	1.7%	0	0.0%	7	1.2%
その他	2	2.2%	1	1.0%	2	1.1%	4	3.4%	1	1.7%	1	4.2%	11	1.9%
合計	91		103		179		117		60		24		574	



分析・検証

- ① 全体では…
「一括払い」が43.7%で一番となり、次いで「残価設定型クレジットローン(残クレ)」で34.8%となりました。
- ② 年代別では…
20代以下～40代までが「残価設定型クレジットローン(残クレ)」で購入したいとの回答でした。
50代～70代以上は今後も「一括払い」で購入したい傾向があるようです。所得に合わせて、月々の支払額を抑えつつ、3年・5年といった期間で新車に乗り換えできる仕組みは、若い世代の方に人気そうですね。

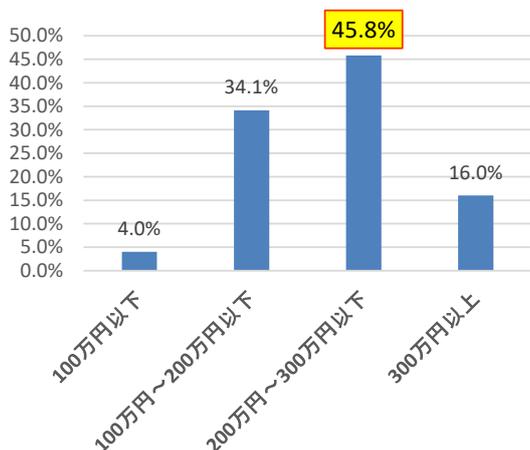


Q7 : 車の購入予算と買い替え時期についてお伺いします。

1) あなたが、車を購入する際の予算はおいくらですか。
次の中から1つだけお選びください。

未回答者数:40代…2名 50代…4名 70代…3名 計9名

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
100万円以下	5	5.5%	3	2.9%	6	3.4%	5	4.3%	2	3.3%	2	8.3%	23	4.0%
100万円～200万円以下	39	42.9%	31	29.5%	48	26.8%	40	34.8%	23	38.3%	15	62.5%	196	34.1%
200万円～300万円以下	30	33.0%	51	48.6%	94	52.5%	53	46.1%	29	48.3%	6	25.0%	263	45.8%
300万円以上	17	18.7%	20	19.0%	31	17.3%	17	14.8%	6	10.0%	1	4.2%	92	16.0%
合計	91		105		179		115		60		24		574	



分析・検証

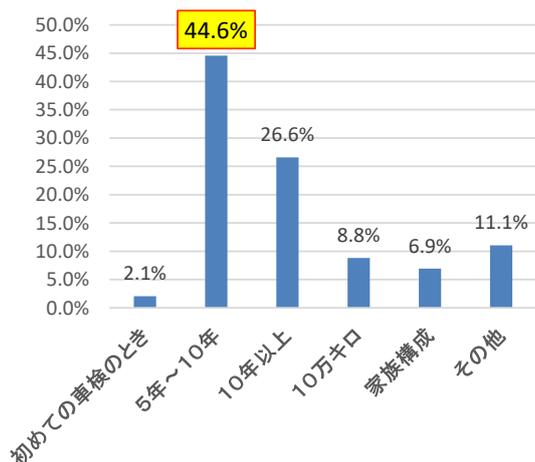
- ① 全体では…
「200万円～300万円以下」が一番多く、45.8%の回答率でした。
 - ② 年代別では…
30代～60代で「200万円～300万円以下」が各世代の半数近くを占める結果となりました。
- 20代以下と70代以上では「100万円～200万円以下」が一番多い結果となりました。



2) あなたが、車を買替える時期はいつですか。
次の中から1つお選びください。

未回答者数:40代…1名 50代…1名 70代…2名 計4名

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
初めての車検のとき	2	2.2%	4	3.8%	4	2.2%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	12	2.1%
購入から5年～10年経過したら	48	52.7%	56	53.3%	76	42.2%	42	35.6%	23	38.3%	13	52.0%	258	44.6%
購入から10年以上経過したら	16	17.6%	18	17.1%	51	28.3%	38	32.2%	25	41.7%	6	24.0%	154	26.6%
走行距離が10万キロになったら	13	14.3%	9	8.6%	11	6.1%	9	7.6%	6	10.0%	3	12.0%	51	8.8%
家族構成が変わったとき	4	4.4%	9	8.6%	18	10.0%	7	5.9%	2	3.3%	0	0.0%	40	6.9%
その他	8	8.8%	9	8.6%	20	11.1%	20	16.9%	4	6.7%	3	12.0%	64	11.1%
合計	91		105		180		118		60		25		579	



分析・検証

- ① 全体では…
「購入から5年～10年経過したら」が一番多く、44.6%の回答率となりました。
- ② 年代別では…
60代以外すべての年代で「購入から5年～10年経過したら」買い替えるとの意見が一番多い結果となりました。

その他、

- ・気に入った車(モデル)が発売されたとき
- ・車が壊れて乗れなくなったとき
- ・修理箇所が増えたとき
- ・クレジット完済時期(残クレ満了時)
- ・営業マンからの案内があったとき 等の回答がありました。

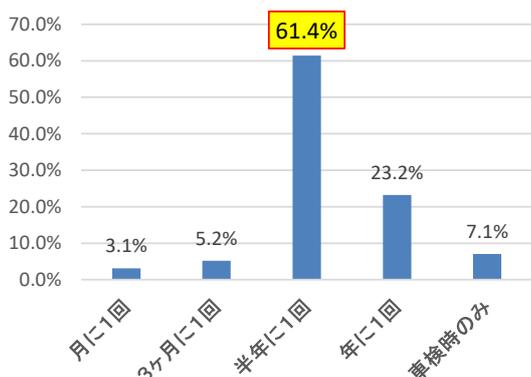


Q8 : 定期点検についてお伺いします。

1) あなたは、日頃、使用されている自家用車を定期的に点検していますか。
次の中から1つだけお選びください。

未回答者数:40代…1名 70代…1名 計2名

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
月に1回程度点検している	5	5.5%	5	4.8%	3	1.7%	2	1.7%	1	1.7%	2	7.7%	18	3.1%
3ヶ月に1回程度点検している	9	9.9%	7	6.7%	6	3.3%	5	4.2%	2	3.3%	1	#DIV/0!	30	5.2%
半年に1回点検している	49	53.8%	62	59.0%	113	62.4%	72	61.0%	43	71.7%	18	69.2%	357	61.4%
年に1回点検している	21	23.1%	30	28.6%	41	22.7%	29	24.6%	10	16.7%	4	15.4%	135	23.2%
車検時のみ	7	7.7%	1	1.0%	18	9.9%	10	8.5%	4	6.7%	1	3.8%	41	7.1%
合計	91		105		181		118		60		26		581	



分析・検証

- ① 全体では…
「半年に1回」が**61.4%**で最も高く、次いで、「年に1回」が**23.2%**でした。その他の項目は10%以下の回答率となりました。
- ② 年代別では…
全ての年代で、「半年に1回」の回答が一番多くなり、次いで「年に1回」の順となりました。大半の方が法定点検を実施されていることがわかりました。



過去3年間の年別対比で見てみると…

傾向は、ほぼ毎年同じ結果となっているようです。「半年に1回」が最も多く、「車検時のみ」とする方は、年々減少しています。安全かつ快適に自動車を走らせるためには、日頃からの点検が必要です。



参考:年別対比(過去3年間)

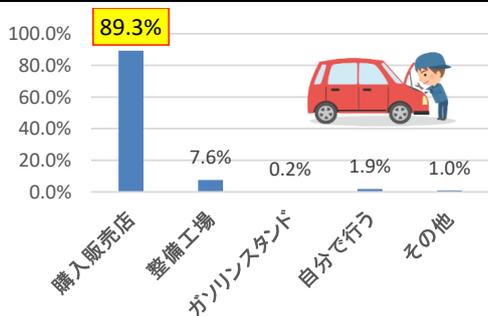
回答項目	2018年度		2019年度		2020年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
月に1回	7	2.3%	6	1.5%	18	3.1%
3ヶ月に1回	19	6.1%	27	6.7%	30	5.1%
半年に1回	162	52.1%	236	58.1%	357	61.2%
年に1回	69	22.2%	97	23.9%	135	23.2%
車検時のみ	55	17.7%	40	9.9%	41	7.0%
合計	311		406		583	

1位 2位 3位

2) あなたは、点検や修理を何処に依頼されますか。次の中から1つだけお選びください。

未回答者数:50代…1名 70代…1名 計2名

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
購入した販売店	76	83.5%	97	92.4%	159	87.8%	105	89.0%	57	95.0%	25	96.2%	519	89.3%
自動車整備工場	11	12.1%	6	5.7%	16	8.8%	8	6.8%	2	3.3%	1	3.8%	44	7.6%
ガソリンスタンド	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
自分で行う	3	3.3%	1	1.0%	3	1.7%	3	2.5%	1	1.7%	0	0.0%	11	1.9%
その他	1	1.1%	1	1.0%	2	1.1%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	6	1.0%
合計	91		105		181		118		60		26		581	



分析・検討

- ① 全体では…
9割近くの方が、点検・整備を「購入した販売店」で実施すると回答されました。
- ② 年代別では…
全ての年代で見ても、「購入した販売店」が一番多く、次いで、自動車整備工場という結果となりました。

点検・整備は、「購入した販売店」に依頼している方が多く、販売店には高い信頼があることがわかります。

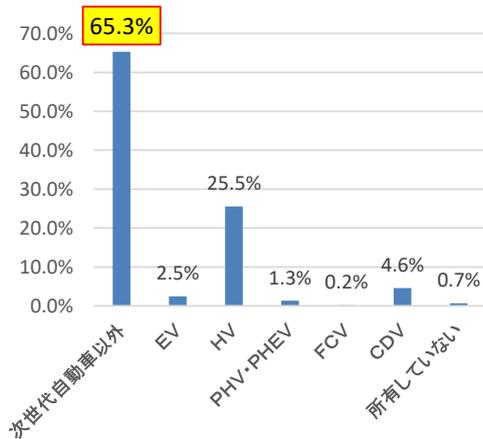


Q9 : 次世代自動車についてお伺いします。(2020年度新設問)

現在、環境負荷の少ない次世代自動車(電気自動車、ハイブリット車、プラグインハイブリット車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル車)の購入にあたっては、エコカー減税等の優遇処置が受けられます。また購入負担を軽減するため、国から補助金を受けることができます。(ハイブリット車は除く)

1) あなたは、現在どのような車を所有していますか。
次の中からお選びください。(複数回答可)

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	1位		2位		3位									
次世代自動車以外の車(ガソリン車等)	66	68.0%	73	67.6%	118	60.2%	80	66.1%	40	63.5%	22	84.6%	399	65.3%
電気自動車(EV)	1	1.0%	1	0.9%	11	5.6%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	15	2.5%
ハイブリット車(HV)	24	24.7%	28	25.9%	49	25.0%	33	27.3%	19	30.2%	3	11.5%	156	25.5%
プラグインハイブリット車(PHV・PHEV)	0	0.0%	0	0.0%	4	2.0%	2	1.7%	1	1.6%	1	3.8%	8	1.3%
燃料電池自動車(FCV)	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
クリーンディーゼル自動車(CDV)	5	5.2%	6	5.6%	10	5.1%	4	3.3%	3	4.8%	0	0.0%	28	4.6%
車を所有していない	0	0.0%	0	0.0%	4	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.7%
合計	97		108		196		121		63		26		611	



分析・検証

① 全体では…

現時点では、「次世代自動車以外(ガソリン車等)」を所有している方が**65.3%**という結果でした。

次いで、「ハイブリット車」で**25.5%**で、その他の次世代自動車を所有している割合は全ての車種で7.1%となりました。

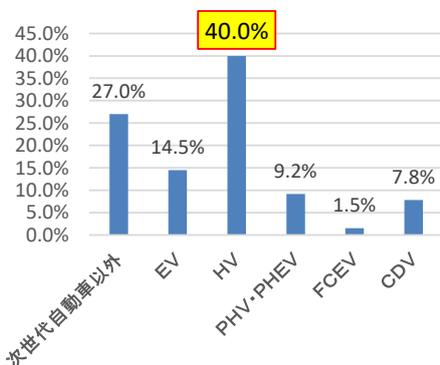
② 年代別では…

年代別で比較しても、全ての年代で「次世代自動車以外(ガソリン車等)」が1番となり、次いで「ハイブリット車」の所有が多い結果となりました。



2) あなたは、今後車を新しく購入または買い替える場合、どのような車を検討しますか。
次の中からお選びください。(複数回答可)

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	1位		2位		3位									
次世代自動車以外の車(ガソリン車等)	46	31.9%	42	30.2%	68	24.4%	41	24.0%	18	22.2%	12	44.4%	227	27.0%
電気自動車(EV)	17	11.8%	20	14.4%	49	17.6%	22	12.9%	12	14.8%	2	7.4%	122	14.5%
ハイブリット車(HV)	59	41.0%	52	37.4%	109	39.1%	69	40.4%	39	48.1%	8	29.6%	336	40.0%
プラグインハイブリット車(PHV・PHEV)	9	6.3%	13	9.4%	24	8.6%	23	13.5%	6	7.4%	2	7.4%	77	9.2%
燃料電池自動車(FCEV)	2	1.4%	1	0.7%	3	1.1%	5	2.9%	1	1.2%	1	3.7%	13	1.5%
クリーンディーゼル自動車(CDV)	11	7.6%	11	7.9%	26	9.3%	11	6.4%	5	6.2%	2	7.4%	66	7.8%
合計	144		139		279		171		81		27		841	



分析・検証

ほとんどの年代で、「ハイブリット車」を検討されていることがわかりました。次世代自動車の中でもハイブリット車は、以前より様々なメーカーから発売されており、ユーザーの中でも一番身近に感じられているのかもしれません。

環境省主導で2050年カーボンニュートラル実現に向けた取り組みもスタートしており、益々「次世代自動車」の需要が高まると予想されます。

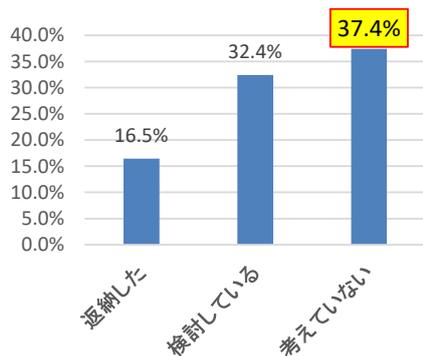


Q10 : 交通安全についてお伺いします。

近年、75歳以上の高齢ドライバーによる死傷事故が増加しており、10年前と比べて、「75歳以上」の死亡事故率が約2倍となるなど、運転免許証を自主返納する高齢運転者は増加傾向にあります。

1) あなた自身(75歳以上の方)又はあなたの身近な75歳以上の方は、運転免許証の自主返納について、どのように対応されましたか。

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
自主返納した	19	20.9%	20	19.0%	20	11.0%	27	22.7%	9	15.0%	1	3.7%	96	16.5%
自主返納を検討している	35	38.5%	39	37.1%	51	28.2%	39	32.8%	19	31.7%	6	22.2%	189	32.4%
自主返納は考えていない	27	29.7%	30	28.6%	86	47.5%	32	26.9%	25	41.7%	18	66.7%	218	37.4%
※回答無し	10	11.0%	16	15.2%	24	13.3%	21	17.6%	7	11.7%	2	7.4%	80	13.7%
合計	91		105		181		119		60		27		583	



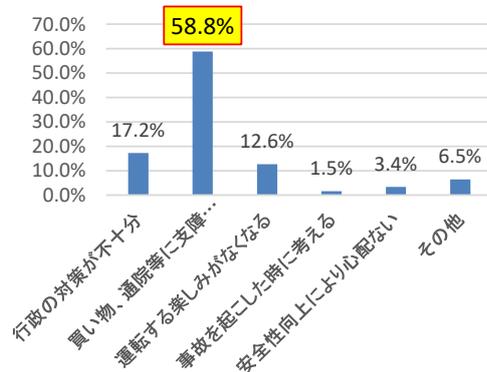
①全体では…
「自主返納は考えていない」が**37.4%**で最も高いものの、「自主返納した」、「自主返納を検討している」を合わせると**48.9%**となり、法改正に合わせ、ユーザーの意識も徐々に変わってきているようです。

②年代別では…
60代以上の方、特に70代以上の方は、「自主返納は考えていない」という回答が多く占めました。



2) 前問で「自主返納は考えていない」と回答した方にお聞きします。その理由について、次の中からお選びください。(複数回答可)

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
タクシー利用料金割引等の優遇制度はあるが、行政の対策が不十分	5	14.3%	10	21.7%	18	14.8%	12	20.7%	8	20.0%	3	12.5%	56	17.2%
買い物、通院等に支障がある	21	60.0%	26	56.5%	77	63.1%	31	53.4%	21	52.5%	15	62.5%	191	58.8%
運転する楽しみがなくなる	2	5.7%	7	15.2%	13	10.7%	10	17.2%	6	15.0%	3	12.5%	41	12.6%
交通事故を起こした時に考える	1	2.9%	0	0.0%	2	1.6%	2	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.5%
自動車の安全性が向上しているので心配ない	2	5.7%	0	0.0%	3	2.5%	0	0.0%	3	7.5%	3	12.5%	11	3.4%
その他	4	11.4%	3	6.5%	9	7.4%	3	5.2%	2	5.0%	0	0.0%	21	6.5%
合計	35		46		122		58		40		24		325	



「自主返納を考えていない」一番の理由は、「買い物、通院等に支障がある」で**58.8%**でした。

長野県では日常生活における車の必要性はとても高い状況にあります。特にインフラの整備が整っていない山間地域などでは、必要度合いが更に高くなり、返納したくてもできないという状況になっています。今後、インフラ整備はもとより、免許を返納した方が日常生活で不便を感じない制度を作っていく必要がありますね。

3) どのような対策をすれば高齢運転者の事故が減少すると思いますか。
次の中から1つだけお選びください。

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
免許を自主返納した人は公共交通機関を無料で利用できるようにする	43	47.3%	52	49.5%	83	45.9%	50	42.0%	18	30.0%	9	33.3%	294	50.4%
自動ブレーキ装備の義務化等、自動車の安全性を向上させる	20	22.0%	20	19.0%	43	23.8%	27	22.7%	26	43.3%	11	40.7%	168	28.8%
高齢者講習を充実させ、高齢運転者に認知機能低下の自覚を促す	14	15.4%	12	11.4%	19	10.5%	13	10.9%	7	11.7%	4	14.8%	83	14.2%
その他	4	4.4%	5	4.8%	12	6.6%	8	6.7%	2	3.3%	1	3.7%	32	5.5%
※回答無し	10	11.0%	16	15.2%	24	13.3%	21	17.6%	7	11.7%	2	7.4%	80	13.7%
合計	91		105		181		119		60		27		583	

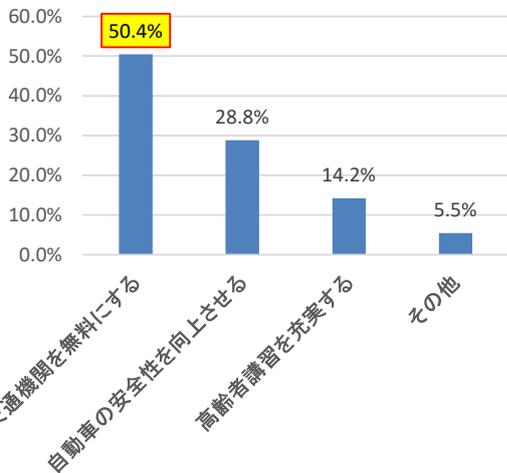
<その他意見>

- ・自動運転による共用自動車の普及
- ・公共交通機関の充実、格安での利用改革
- ・利用する時間帯を制限する
- ・MT車の利用推進(踏み間違いがない)
- ・一定の年齢で返納を義務化するべき
- ・車が無くても生活ができるようにするべき など

参考:年別対比(過去3年間)

回答項目	2018年度		2019年度		2020年度	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
公共交通機関を無料にする	169	54.3%	194	47.8%	294	50.4%
自動車の安全性を向上させる	83	26.7%	132	32.5%	168	28.8%
高齢者講習を充実する	62	19.9%	58	14.3%	83	14.2%
その他	23	7.4%	30	7.4%	32	5.5%
合計	311		406		583	

1位 2位 3位



分析・検証

① 全体では…

「公共交通機関を無料にする」が**50.4%**、次いで「自動車の安全性を向上させる」が**28.8%**でした。

② 年代別では…

50代以下の世代では、「公共交通機関を無料にする」がトップとなりましたが、60代以上の年代では、「自動車の安全性を向上させる」がトップとなりました。

高齢ドライバーの交通事故が社会問題となっている昨今、平成29年3月12日道路交通法改正に伴い、高齢者の免許証自主返納が長野県内でも増加傾向にあります。しかし、「買い物や通院等に支障がある」といった理由で返納できない人も多いようですね。

過去3年間の年別対比で見ると…

「公共交通機関を無料にする」が**50.4%**で最も高いものの、60代以上の統計では「自動車の安全性を向上させる」が他の項目を上回る結果となりました。

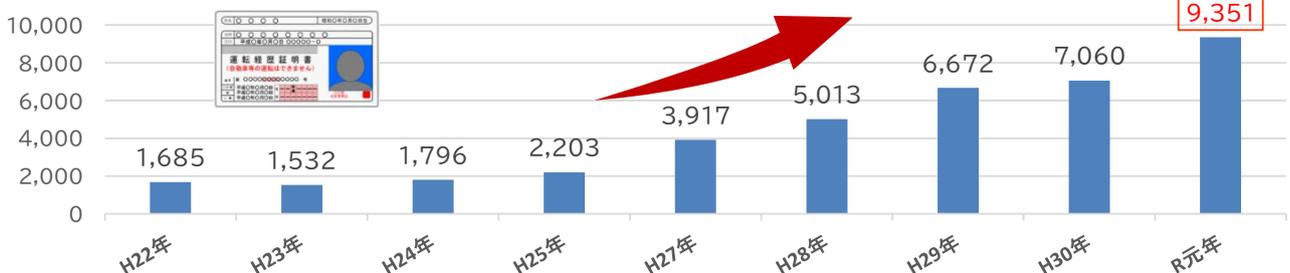
やはり、免許証を返納することにより生じる生活への支障を気にされていることがわかります。

衝突軽減ブレーキ装置等のいわゆる「サポカー」を普及すべきと感じる方も多いようです。

なお、免許証を返納した高齢者の方などは、運転経歴証明書を提示することで、「長野県警察シニアサポート制度」に参加している県内事業者から特典を受けられます。免許証を返納した後の支援制度は、市町村ごとに異なるものの、年々その内容は改善されているようです。

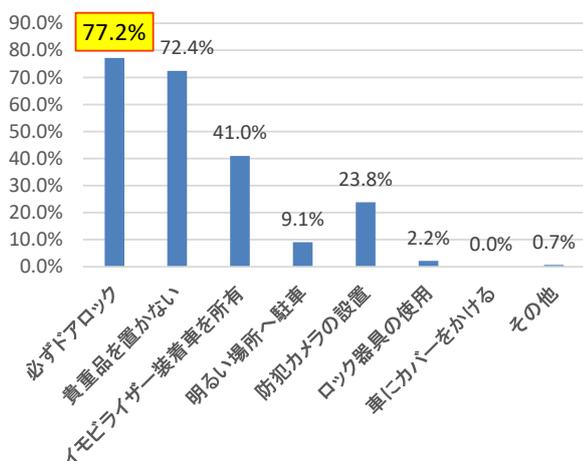


運転免許の自主返納(長野県内・65歳以上)



Q11 : 車の防犯対策について、あなたは日頃、どのような事を行っていますか。
次の中からお選びください。(複数回答可)

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
短時間でも必ずドアロックするようにしている	65	71.4%	75	71.4%	143	79.0%	97	81.5%	50	83.3%	20	74.1%	450	77.2%
車内に貴重品を置かない	60	65.9%	71	67.6%	135	74.6%	89	74.8%	44	73.3%	23	85.2%	422	72.4%
イモビライザー付の車を所有している	41	45.1%	45	42.9%	79	43.6%	46	38.7%	25	41.7%	3	11.1%	239	41.0%
自宅の駐車場を明るくしている、又は明るい駐車場を選んでいる	3	3.3%	12	11.4%	16	8.8%	11	9.2%	7	11.7%	4	14.8%	53	9.1%
防犯カメラ(ドライブレコーダー)を付けている、又は防犯カメラが付いた駐車場を選んでいる	18	19.8%	30	28.6%	37	20.4%	33	27.7%	17	28.3%	4	14.8%	139	23.8%
ステアリング・ペダル・ホイール等にロック器具を使用している	3	3.3%	2	1.9%	5	2.8%	1	0.8%	2	3.3%	0	0.0%	13	2.2%
車にカバーをかけている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	1	1.0%	2	1.1%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.7%
※年代別回答者数	91		105		181		119		60		27		583	



分析・検証

①全体では…
「必ずドアロック」が**77.2%**が最も高く、次いで、「貴重品を置かない」が**72.4%**でした。

自動車盗難の件数は、年々減少傾向にあるようですが、盗難手口は巧妙化しています。

自己防衛で、未然に盗難を防止することが重要ですね！



過去3年間の年別対比で見てみると…

「必ずドアロック」「貴重品を置かない」が主な対策として多くの回答がありましたが、反対に「何もしていない」と答えた方もいらっしゃいました。

ユーザー自身も対策を講じていく必要があります。最近では、ドライブレコーダーの普及が進んでいます。また、駐車中も監視する機能が付いたものも販売されており、防犯対策に役立っています。



参考：年別対比(過去3年間)

回答項目	2018年度		2019年度		2020年度	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
必ずドアロック	244	78.5%	318	78.3%	450	77.2%
貴重品を置かない	217	69.8%	276	68.0%	422	72.4%
イモビライザー装着車を所有	100	32.2%	166	40.9%	239	41.0%
明るい駐車場へ駐車	35	11.3%	49	12.1%	53	9.1%
防犯カメラの設置	10	3.2%	16	3.9%	139	23.8%
ロック器具の使用	3	1.0%	8	2.0%	13	2.2%
車にカバーをかける	0	0.0%	3	0.7%	0	0.0%
その他	2	0.6%	16	3.9%	4	0.7%
合計	311		406		583	

注意！車の盗難手口のあれこれ

手口① 車に直接侵入

スーパーやコンビニなどで、“少しの間だから”とエンジンをかけたまま車から離れた隙を見て、窃盗犯が車に乗り込み盗み出す。

手口② イモビカッターを使用

盗難防止システム「イモビライザー」の暗号(キーとIDコード)をリセットして、別のキーでエンジンを不正始動させて車を盗み出す。

手口③ リレーアタック

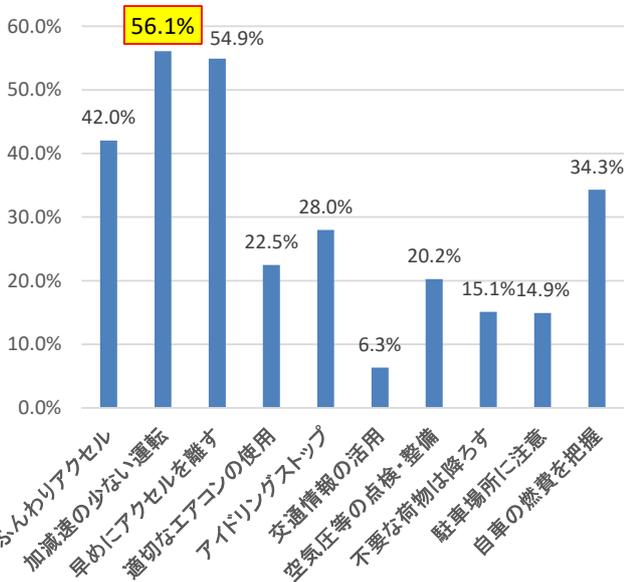
特殊な受信機を使用してスマートキーの電波を拾い、その受信機を中継点としてさらに車へ電波を発信。車はスマートキーから指示が来たと勘違いさせ、ロックを解除して車を盗み出す。

手口④ コードグラバ

コードグラバ(鍵複製装置)で車の電波を不正受信し、IDを解析して複製用のスマートキーに情報を送信して鍵を複製。エンジンを始動させて車を盗み出す。

Q12 : 次のエコドライブ10項目の内、あなたが日頃、特に心掛けていることを3つまでお選びください。(複数回答)

回答項目	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
ふんわりアクセル『eスタート』(優しい発進)	34	37.4%	41	39.0%	76	42.0%	49	41.2%	32	53.3%	13	48.1%	245	42.0%
車間距離にゆとりをもって、加減速の少ない運転(定速走行)	43	47.3%	47	44.8%	108	59.7%	75	63.0%	38	63.3%	16	59.3%	327	56.1%
減速時は早めにアクセルを離す(エンジブレーキの活用)	60	65.9%	55	52.4%	97	53.6%	66	55.5%	31	51.7%	11	40.7%	320	54.9%
適切なエアコンの使用(こまめな温度・風量の調整)	34	37.4%	25	23.8%	32	17.7%	18	15.1%	14	23.3%	8	29.6%	131	22.5%
ムダなアイドリングは止める	18	19.8%	30	28.6%	52	28.7%	36	30.3%	16	26.7%	11	40.7%	163	28.0%
道路交通情報の活用(出かける前の渋滞や交通規制等の情報チェック)	9	9.9%	9	8.6%	7	3.9%	7	5.9%	2	3.3%	3	11.1%	37	6.3%
タイヤの空気圧から始める点検・整備	23	25.3%	17	16.2%	41	22.7%	25	21.0%	8	13.3%	4	14.8%	118	20.2%
不要な荷物は降ろす	15	16.5%	17	16.2%	28	15.5%	18	15.1%	6	10.0%	4	14.8%	88	15.1%
走行の妨げとなる駐車を止める	22	24.2%	17	16.2%	23	12.7%	16	13.4%	2	3.3%	7	25.9%	87	14.9%
自分の車の燃費を把握する	41	45.1%	37	35.2%	58	32.0%	44	37.0%	15	25.0%	5	18.5%	200	34.3%
※年代別回答者数	91		105		181		119		60		27		583	



分析・検証

① 全体では…

「加減速の少ない運転」が**56.1%**で一番高い回答率でした。次いで、「エンジブレーキの活用」、「ふんわりアクセル」の順ですが、あまり差がありませんでした。

② 年代別では…

20代以下から30代では、「**エンジブレーキの活用**」40代から70代以上では、「**加減速の少ない運転**」が最も多い結果となりました。

ユーザーのエコドライブに対する意識が高くなってきているようですね！



過去3年間の年別対比で見てみると…

「ふんわりアクセル」、「加減速の少ない運転」、「早めのアクセルオフ」といったアクセル操作による心掛けは5割を超えており、エコドライブが浸透してきているようです。日本の二酸化炭素排出量は年間約12億トンで、自動車からは約2割を占めています。(国土交通省:2018年度統計)ドライバー1人1人がエコドライブを意識することで、二酸化炭素や排出ガスを大幅に減らすことができ、燃費の向上も可能となります。また、丁寧な運転を心掛けていくことで、交通事故防止にもつながりますね。



参考:年別対比(過去3年間)

回答項目	2018年度		2019年度		2020年度	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
ふんわりアクセル	143	46.0%	164	40.4%	245	42.0%
加減速の少ない運転	175	56.3%	215	53.0%	327	56.1%
早めのアクセルオフ	169	54.3%	226	55.7%	320	54.9%
適切なエアコンの使用	72	23.2%	88	21.7%	131	22.5%
ムダなアイドリングをしない	112	36.0%	123	30.3%	163	28.0%
道路交通情報の活用	17	5.5%	33	8.1%	37	6.3%
空気圧等の点検・整備	56	18.0%	86	21.2%	118	20.2%
不要な荷物は降ろす	50	16.1%	44	10.8%	88	15.1%
駐車場所に注意	51	16.4%	40	9.9%	87	14.9%
車の燃費を把握	88	28.3%	122	30.0%	200	34.3%
合計	311		406		583	

1位 2位 3位

ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・ご要望

アンケートの自由記入欄にお寄せいただいたご意見・ご要望を掲載させていただきます。

◆◆ 車の販売活動について ◆◆

(20代男性)

- ・しつこくやり過ぎな気がする。

(30代男性)

- ・値引きがあって、どの金額が得なのか損なのかわからない。
- ・車は先進技術が進んでいるが、販売する人は進んでいない。こんな年配の方で、ナビやハイブリットの説明ができるのかと不安になる。若い方でしっかりした人が某販売会社さんには多く、安心して買える。
- ・値引き制度をなくして、元値をもっと安くしてほしい。
- ・今まで乗っていた車を参考に、新車なり中古車の提案をすれば関心が高まると思う。
- ・車を買った後のアフターケアについて、相談できると安心だと思います。
- ・セールスの方の努力が素晴らしい。
- ・CMが魅力的です。

(30代女性)

- ・車が高すぎ。給料が上がらないのにローンを組むのも払うのも必死。

(40代男性)

- ・安全性能等装備は充実してきているが、車両価格が年々高くなってきているので購入を躊躇ってしまう。
- ・ユーザーの減少に伴う財源の減少と負担増が一段とネックになっている。
- ・何かディーラーならではの特典があれば。
- ・車両価格が高い。
- ・車の価格が高くなりすぎている。もう簡単に買い替えができない。
- ・売れる車造りをしているだけで買いたい車がない。昔のように色々なタイプの車を用意してもらいたい。
- ・いつも担当の方は熱心に新車の情報を持ってきてくれるので助かる。
- ・満足している。
- ・以前に比べ車の価格が高いように感じる。
- ・価格が昔より上がっている。

(40代女性)

- ・電子カタログから見積りシミュレーションを行う時に、オプション選択した際に画像もそれぞれ変わるとイメージしやすいと思う。
- ・性能が良いのは分かるが、価格が高すぎると思う。
- ・頑張ってください。なじみの店が無くなると不便になる。

(50代男性)

- ・現状のままで良いと思う。
- ・車両価格が高い。
- ・開店を朝9時か9時半にしてほしい。閉店をもっと早めても良い。

- ・各メーカー同じような感じ。
- ・古い車の部品の供給販売、更には改良(燃費・動力性能)品の開発・製造・販売を永続的にしていただきたいです。
- ・定期的にフェアやイベント案内を送ってほしい。

(50代女性)

- ・いつも様々なご連絡、情報をいただきありがとうございます。

(60代男性)

- ・知人のセールスマンに60年以上の付き合いがあり、信頼している。
- ・年々車の価格がモデルチェンジするたびに上昇している。若者の車離れが叫ばれて何年も経つが、80年代に流行したような安価でも楽しめる車を出してほしい。
- ・新車発表など、その時々に合わせて連絡が入るので、興味を持つことができる。

(60代女性)

- ・頑張してほしい。
- ・今の自動車は高すぎます。

(70代女性)

- ・今まで通りで良いのではないのでしょうか。
- ・新しい情報誌が出たら毎回欲しい。
- ・定期的に情報提供してもらっているのがありがたいです。

◆◆ 自動車関係諸税について ◆◆

(20代男性)

- ・よく分からない税が沢山あると感じる。たくさん税を徴収するわりには、自分の税金は使われている気がしない。税が分かりやすく、必要な分だけになれば、若い世代も車を持ちやすくなる。
- ・自動車税の何が変化して、購入時に影響が出ているか事前に知りたい。
- ・高いと好きな車を買えなくなる。
- ・自動車税を本当に下げてほしい。生活の負担が大きい。
- ・コロナ禍で収入が減ってしまう人が増えている中で、自動車関係諸税が少しでも見直されると助かる人が出てくると思いました。
- ・高い。

(20代女性)

- ・軽自動車の普及が増えている為、その分自動車税を確保できると思うので、以前の7,000円に戻してほしい。普通車の自動車税も令和元年から引き下げられているが、もう少し下げてほしい。
- ・高すぎるような気がします。
- ・ハイブリット車を利用しているので税金が安かった気がしますが、色々な税があり仕組みが分かりにくい。
- ・車検時に重量税、4~5月に毎年の自動車税、両方取るのは無くしてもらいたい。

(30代男性)

- ・自動車税が高い。
- ・環境性能割など導入され、変わってきているが、重量税の撤廃をしてほしい。
- ・税金が適切な金額なのか疑問です。
- ・税金が高い。税金の種類も多い。無駄に取られている気分になる。
- ・税金の種類が車関係は多すぎ。地方は車必須。首都圏との税率の差を作るべき。昔みたいに車イコール贅沢品ではない。

- ・車にかかる税金は安くあってほしい。
- ・税金が高い。
- ・電気自動車の自動車税をもっと優遇するべきだと思います。初年度のみでの減額ではなく、永年減額でも良いと思う。
- ・自動車税が高い。
- ・毎年納税するのは大変。1台の車に対して税金が多すぎると思います。収入が上がらないのに、納める税金ばかりが上がることに国はどう考えているのか、不信感ばかりが募る。
- ・車に関わる税金が多すぎるし、高すぎる。車を所有できない人も増える。

(30代女性)

- ・環境性能割と言っているのに税金っておかしい。従来通り取得税の方がわかりやすい。
- ・税金が高い。
- ・自動車税を安くしてほしいです。

(40代男性)

- ・13年経過車の自動車税が増える理由が納得できない。なかには経済的に新しい車へ代替できない人もいるのに、環境を理由に車メーカーが車を売りたいだけにしか感じない。
- ・車両本体、部品に消費税。更に自動車税・取得税・重量税。更に車検時の重量税はいかがなものか。
- ・取得税が廃止になって自動車税も安くなってきたので、税制面では購入しやすくなったと思える。
- ・海外のように車にあまり税金をかけないでほしい。
- ・税金がかかるのは理解しているが、減税や免除等負担を少なくできないかと思っている。行政への対応もしてほしい。
- ・税金の支払いが多すぎる。
- ・高すぎる。
- ・自動車関係にかかる税金は多すぎると思う。
- ・もう少しわかりやすく簡素化してほしい。
- ・税金の種類が多い。
- ・排気量の税金が高い。そのうち日本は軽自動車だけになってしまう。
- ・若年層も車を持てるように税金を下げるべき。
- ・古い車ほど税率高くなるのはおかしい。古い車ほど優遇すべき。
- ・自動車税や重量税と何かしらの税金が高くもっと安くないのかと思う。
- ・全般に金額を低めに設定してほしい。
- ・税金も保険と同様に乗った分だけにしてほしい。
- ・年間走行距離が少ないのに税金が高い。
- ・車検を2年長くしてほしい。
- ・ガソリン代が高い。
- ・車にかかる費用・税金が高い。
- ・シンプルに集約してほしい。

(40代女性)

- ・自動車税の値上がりに疑問を感じる。
- ・自動車税が高い。地方でインフラが整っていない場合など、生活に支障が出る場合は税率を下げるなど見直しをしてほしい。
- ・車検の時の税金が高い。
- ・税金が高すぎる。車を所有するだけで〇〇税、〇〇税、〇〇税と、もう少し何とかしてほしいと思います。
- ・少し高いと感じます。
- ・13年度超えの自動車税・重量税を無くす。古い車は少ない台数となっているのに、そこからしぼり取る意味が分からない。

(50代男性)

- ・税の数が多すぎる。
- ・自動車税について、HV 以外の13年経過した車両は 15%割増となっているが、長く大切に乘っているオーナーにとって、少々納得感がありません。まだ使えるのに廃車して新しいものにするなどというもったいない精神に欠けているのではないかと思います。クラシック化している車など、走行距離にすれば僅かなのに環境にそれ程影響もないと思うのですが。走行距離で課税した方が現実的だと思います。現在車検時に2年間の走行距離が記載されておりますので可能だと思います。
- ・エコカーに対する減税は、継続してほしい。
- ・高いと思います。増々車離れが加速すると思います。
- ・普通車の税金をもっと安くしてほしい。
- ・自動車税や重量税等、車に関する税金があり過ぎると思われまます。
- ・ナンバーで管理しやすい為か、二重・三重の課税が多すぎる。重量税も県税にしないと、使用地域ではない都会の高い工事の為に自分の税金が使われるのがおかしい。
- ・車両維持費をもっと安く。税金の塊が動いている感じ。
- ・税金を安くしてほしい。ガソリン税を廃止してほしい。
- ・地方などの鉄道や路線バスの本数が少ない地域は、車は必需品となるので、税金は少し安くても良いのではないかと思います。
- ・高すぎるし、多すぎる。
- ・自動車税、重量税において登録後 13 年経過等の車両に対して税を課していますが、欧州と比較しても不要な増税です。環境面での取り組みと理由を理解していますが、物(車)を大切にすること重要です。
- ・税金が多すぎると思います。
- ・エコカー減税は、年数をもっと増やしてほしい。
- ・自動車の税金は高い。
- ・いろんな種類の税が多く、額も高い。
- ・多重課税は疑問であり負担が重い。13年を超える車に対する追加課税に反対であり納得がいがない。

(50代女性)

- ・毎年の税金、ガソリン税、重量税、消費税など税金が多すぎ。

(60代男性)

- ・車に係る税金等多すぎる。
- ・都会との交通の差を地方に求むところはある。
- ・エコカー減税をもっと長くしてほしい。
- ・田舎では車は必需品。税を安くしてほしい。
- ・高すぎる。
- ・税金の重複が多い。
- ・二重税金制度はすぐやめるべき。
- ・現在の車は昔に比べて故障することが少ないので長く乗り続けられる。それだけ大切に乘っている車でもあり、逆に13年以上所有の場合、減税にしても良いと思う。
- ・高いと感じる。税だらけ。

(60代女性)

- ・高いと思う。車を所有している人が多いのだから、もっとリーズナブルに設定してほしい。
- ・HVとかエコカーの減税をもっとするべき。

(70代男性)

- ・古い車の自動車税を無料化。
- ・車関連の税金見直し。1,500cc 以下の車の自動車税引き下げ。
- ・安全装置のある車は思い切った減税策を講じてもらいたい。

(70代女性)

- ・税金は高い。

◆◆ 車の点検整備について ◆◆

(20代男性)

- ・2回目以降の車検、2年に1回やる必要性？(初回と同じく3年またはやるなら1年に1回で良いのでは？)
- ・車検だけでなく、車の安全の為に定期的に点検をすることが大事だと思います。
- ・自動車の点検整備は長く安全に乗っていく為にしっかりと行い続ける事が必要と考えます。

(20代女性)

- ・近所のガソリンスタンドでいつもやってもらえるので、助かります。

(30代男性)

- ・ライト、ランプ球切れ、ブレーキパッドが減っている車が日常的に走行している。法定12ヵ月点検を、車検同様に義務化するべき。
- ・今までどおりで良いと思う。
- ・車検が高い。
- ・税金と同じく、費用が安くなれば整備に出しやすい。

(40代男性)

- ・格安車検の店などが増えて、整備がしっかりされていない車が街中に増えてきていると思う。点検整備の重要性が分からない人が多いと思う。
- ・必要。
- ・一度の点検をしっかりと行ってくれるので、安心して車に乗れます。
- ・今の車は昔に比べると耐久性も性能も向上しているので、車検の間隔を広げるべき。
- ・丁寧な対応をいただき感謝しています。
- ・点検パックに加入しているので、毎日安心して販売店に出せている。
- ・半年点検は必要か？
- ・点検整備は行った方が良い。
- ・販売店にお願いをしており、しっかりやっていただいていると思います。
- ・車検代が高い。
- ・定期点検、車検時には事前に案内が届く。さらに担当者からも連絡が来るので助かる。

(40代女性)

- ・女性にも分かりやすい説明をしていただけたらと思います。(オイルの名前、何に使われているオイルなのか？など)
- ・店や人によって説明に差がある。素人の良く分からない人にも丁寧に説明していただけるとありがたい。
- ・12ヵ月点検を受けていない車への罰則を付けるべき。

(50代男性)

- ・車検はそのまま後はプチ点検で走行距離など。
- ・費用が高い。
- ・車検代金を安くしてほしい。
- ・メーカーには古い部品を長く供給してほしいです。
- ・年に1度はやった方が良いと思います。
- ・安全動力等性能維持の為には必要と思う。更に性能向上、改良の為になるものにしていただけたらと思う。

(50代女性)

- ・丁寧に行っていただいております。
- ・現在は、車の性能が良くなっているので6か月点検は使用年数、経過で設定したらどうでしょうか。
- ・ディーラーの方にお任せしているので、大変ありがたいと思っています。

(60代男性)

- ・とても良くしてもらっている。
- ・車検だけでOKでは？
- ・良く点検してもらっている。
- ・半年に1度の割合いで見るようにしている。

(60代女性)

- ・点検、車検の金額を下げる。
- ・車のこと全てがしっかりとわからないので色々聞いて整備をしてもらっています。
- ・販売店より、定期的に連絡をいただき、車の点検・整備が実施できている。

(70代男性)

- ・販売店にお任せ。
- ・現在のままで良い。
- ・車検はもう少し長いサイクルにしてもらいたい。

(70代女性)

- ・買ったお店にお願いをしている。
- ・安心しています。
- ・DMや電話などで連絡をいただくと忘れずに点検ができます。

◆◆ 使用済自動車の処理について ◆◆

(20代女性)

- ・下取り金額をもっと上げてほしい。

(30代男性)

- ・車屋さんに任せているが、ユーザーにももっと分かるようなシステム？みたいなのがあったら良い。
- ・リサイクルできる部品は中古部品として利用できれば良い。

(40代男性)

- ・廃車買取店など、少しでも手元に残る型で引き取ってもらえるのはありがたい。

(50代男性)

- ・廃棄処分料の軽減もしくは無料化。例えば無料化になれば、不法投棄などが減るのではないかな？
- ・廃車の処理がどういう風にリサイクルまたは処理されているか知りたい。30年前と比べて、リサイクル率はどのように変化しているか興味がある。
- ・リサイクル料がどのように使われているのか？使用できる部品はスムーズに流通してほしい。

(50代女性)

- ・下取り価格の基準が不明確である。特に、同メーカーの乗り継ぎ時には、特典価格設定があっても良いのでは？

(60代男性)

- ・下取りをしてもらっている。
- ・リサイクルの徹底。

(60代女性)

- ・リサイクル料の明細が不十分だと思う。何に使われているのか。

(70代男性)

- ・放置車両にしない。
- ・再使用をもっと増やせるように、中古車市場の充実を図る。

◆◆ 交通安全について ◆◆

(20代男性)

- ・もっと様々な年代の人達が交通安全を意識するように定期的な講習を実施すべきだと思います。
- ・日頃から運転をしていると、信号無視の車が多く見受けられます。夜間多く発生している為、取締強化を実施してほしいと思います。
- ・近年あおり運転等が増えている中で、全ての運転者が自覚を持つべきだと思う。死亡事故を無くす為に安全運転を心掛けたいと思います。

(20代女性)

- ・やっぱりこの地域は、無理な割込みなど多いと思う。
- ・高齢ドライバーは75歳以上でなく、年齢を下げた講習などを定期的に行ったらどうか。

(30代男性)

- ・交通マナーが悪いご年配の方が多い。
- ・高齢ドライバーの運転マナーが悪すぎる。一定の年齢以上に、年に一度の高齢者講習等を受けさせるべき。
- ・信号機の視認性の向上と、時差式信号機を増やして、事故防止につなげていただきたい。
- ・日本の道は狭いので、歩行者・自転車の方々に対してリスクが高い。いくら安全を意識させても、ルールを守らない人が多い。

(30代女性)

- ・高齢ドライバーの自主返納は、本人が自ら返納したいと思っている人はほばいないので、役所で返納を促してほしい。利点がないと促しても無意味なので、タクシー無料券など配布してほしい。

(40代男性)

- ・いつもお決まりの場所を取り締まらず、ランダムで取り締まるべき。特に佐久地域は、信号無視・交差点右折ダッシュが多く危ない。
- ・高齢者の運転についての支援または免許返納後の支援は必要かと。
- ・自動車の運転だけでは安全な交通は確保できないと思います。自転車に乗る人、歩行者等道路を使う人すべての人が法律やマナーを守る必要があると思います。
- ・免許はある年齢で返納を義務化するべきだと思う。例えば80歳までなど。
- ・運転技術よりマナーの低下を感じる。
- ・法規の改正説明が足りないと思う。街頭活動が大変なのは知っているが、回数を増やしたらどうか。
- ・ハイブリット車は音があまりにも無く危険に思える。
- ・交通安全協会の活動を明確にしてほしい。
- ・心に余裕を持って運転する。
- ・車の安全性能等の技術的進歩・向上に期待する。
- ・車の流れに乗らない運転者が多く、困ることがある。

(40代女性)

- ・車のライトの早めの点灯と呼び掛けているが、自分が見えるかどうかで点灯の判断をしている方が多いと思うので、相手から見えるか、見やすいかどうかで判断という事を明確にした方が良いと

思う。

- ・警察の取締まりは、スピードの出し過ぎや危険運転、飲酒運転をもっと取締まってほしい。
- ・ウィンカーを出すのが遅い人が割と多い。
- ・自分勝手な運転が多い。あおり運転をされたこともあります。個人の意識が必要だと思います。
- ・一人一人の意識向上を願います。
- ・制限速度も各々道路の様子で対応する。40キロ制限道路なんてあり得ない。

(50代男性)

- ・ドライブレコーダーの標準装備化。
- ・自動ブレーキ、誤作動発進装置の全車標準装備の低価格の車両の実現。
- ・自動ブレーキ等安全装備の車が増えれば良いと思います。
- ・迷惑な停車についても規制すべきだ。
- ・あおり運転の撲滅。
- ・事故多発地での取締りや、マナーの悪い人の取締り強化をしてもらいたい。
- ・交通安全の活動は継続していくべき。
- ・車道と共に歩道もしっかり整備して交通安全の向上を図りたい。
- ・MT車の充実。今の車は出来過ぎていて運転している自覚が薄らいでいる。

(50代女性)

- ・安全運転を心がけていきます。
- ・特に初めての場所では、標識等が分かりやすいと良いです。
- ・免許を取得していない人は、自転車は歩行者と同等であると勘違いしている人が多いと思います。
- ・横断歩道に街灯設置を義務付けてほしい。大きな交差点などは良いが、国道・県道・市道などの横断歩道は、暗くなると人が立っていても見えない。太陽光などで夜明るくなるような技術もあるし、人感センサー付きでも外灯があると良いと思う。
- ・小さな路地にある「止まれ」とアスファルトに表示してある文字が薄くなっている時がある。

(60代男性)

- ・歩行者、自転車も安全の意識を高めてもらいたい。
- ・エコ運転を心がけている。
- ・あおり運転をもっと取締まってほしい。
- ・長野県はマナーが良いと思う。

(60代女性)

- ・夜間や天候の悪い日の運転に神経を使う。

(70代男性)

- ・安全な車間距離を取る。先の見えないコーナーでは大回りをする。横断者がいたら必ず一時停止を心掛ける。
- ・女性ドライバーのマナー向上になるような教習制度を設ける。

(70代女性)

- ・長野県の道路状態がとても悪いと思うので、交通安全と言う前にどうにかしてほしいです。
- ・社会のルールに沿って運転します。

◆◆ その他 ◆◆

(20代女性)

- ・無免許運転による事故の増加による対応は進んでいるのか。

(30代男性)

- ・リコールが多すぎる。

(30代女性)

- ・長野県は車がないと生活がむずかしいので、高齢の方が車がなくても困らない社会の確立が必要。
- ・車がないと生活できない場所なので色々と大変。田舎ほど給料は安いのに、車の価格も税も一律なのはきついです。

(40代男性)

- ・車の無い生活は考えられないので、負担がすくなく、安全に便利になるように考えてほしい。
- ・紙のアンケート自体、時代遅れです！ Web での実施は可能なのか？
- ・名義変更等の書類の簡素化をしてほしい。
- ・車がまだまだ日本経済をけん引しているの、若者が車を買えるように非正規雇用を減らして、給料を上げれば経済も良くなり、税収も増える。
- ・地方では車が無ければ生活が成り立たず、高齢ドライバーが増えるのは仕方がない。それを踏まえた行政対策を考えるべき。
- ・某販売会社様、いつもお世話になっております。安心して任せられるので楽です。
- ・自動車の任意保険が高い。

(40代女性)

- ・救急自動車がサイレンを鳴らして走行して来ても、平気な顔で邪魔をしている若者へ、もっと大切さを教えてください。
- ・電気自動車の社会になると耳にするが、いつ頃全面的にそうなるのか？
- ・高齢ドライバーの事故、飲酒運転、あおり運転など、悪質なものはどんどん取り締まってほしい。
- ・自転車だけの保険があると良い。
- ・オリンピック大橋の早期無料をお願いし、長野市内の渋滞解消。

(50代男性)

- ・車の保険料が高過ぎると感じている。過剰な補償の保険を進められているのではないか。
- ・長野県の図柄、ご当地ナンバーを作ってほしいので、各関係機関へ働きかけてほしい。
- ・自動運転が進んだ時、人間がどう対応するか。車を運転する技術がなくても、車に対応できてしまうのは怖い。スマホを持たない前提を忘れずにしてほしい。
- ・車両価格が高い。
- ・軽自動車・普通車のサイズ、価格、税制の見直し。

(50代女性)

- ・ガソリン代が安くなると良い。

(60代男性)

- ・スタッドレスタイヤについて、地域により必要・不必要があり、必要な地域に住んでいると購入について負担が大きい。劣化したまま乗り続ける人もおり、事故に繋がるケースも多い。ぜひ国としてもスタッドレスタイヤの購入補助金の支給を検討してもらいたい。
- ・長野県は都市部に比べ、国道や主要幹線道路の交通量が少ないので比較的車の渋滞は少ない地域かと思えます。それでも幹線道路の交差点、郊外の幹線道路、或いは交通量の少ない時間帯を走っていても、信号の都度、ゴー・ストップを繰り返させられることがよくあります。このゴー・ストップをできるだけ少なくし、スムーズに走行できるよう信号機の系統制御を見直し、観光地長野の道路は走りやすい(長距離トラックからも)と県内外から声があがるよう、協会として「快適走行長野県！」を働き掛けていただければと思います。そのメリットとしては、
 - ① 県内を走行する際、車の燃費が改善され排出される CO2 が減少。
 - ② 車両のタイヤ・ブレーキ類など回転部品の摩耗が少なくなり、車両維持費の抑制。
 - ③ アスファルトや白線の摩耗も少なくなり、道路補修経費の低減と交通渋滞の緩和。

④一定の速度で走行できるとストレスも少なくなり、無理な追い越しなどによる事故の低減。
上記の①～③は同じ仕事量を行っても、それぞれCO2排出の低減や抑制になり、長野県から昨年取り組んでいるCO2排出ゼロ宣言にも合致した取組となると思います。

(70代男性)

・高齢者ドライバーの事故に注目が行くが、若年者・女性ドライバーの運転技術とマナー向上が必要。

(70代女性)

・若者のステータスが変わってきているので、マイカーを持つ事に対しては大変。